



東京都
省エネ・再エネ住宅
推進プラットフォーム



令和7年度 第2回分科会

令和7年7月30日（水）13：30～15：00

（14:40頃～対面参加者のみの意見交換）



第2回分科会 住宅の断熱改修の促進

1. 団体の活動紹介

- (1) 日本サッシ協会
- (2) エコ窓普及促進会

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

- (1) 都の目標及び既存住宅への補助概要について
- (2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策（コンシェルジュ業務）について

3. 住宅の断熱改修の促進に関する意見交換

1. 団体の活動紹介

JSMA

一般社団法人 日本サッシ協会のご紹介

2025年7月30日

報告者：一般社団法人 日本サッシ協会
住宅サッシ部長 大野 真

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

目的

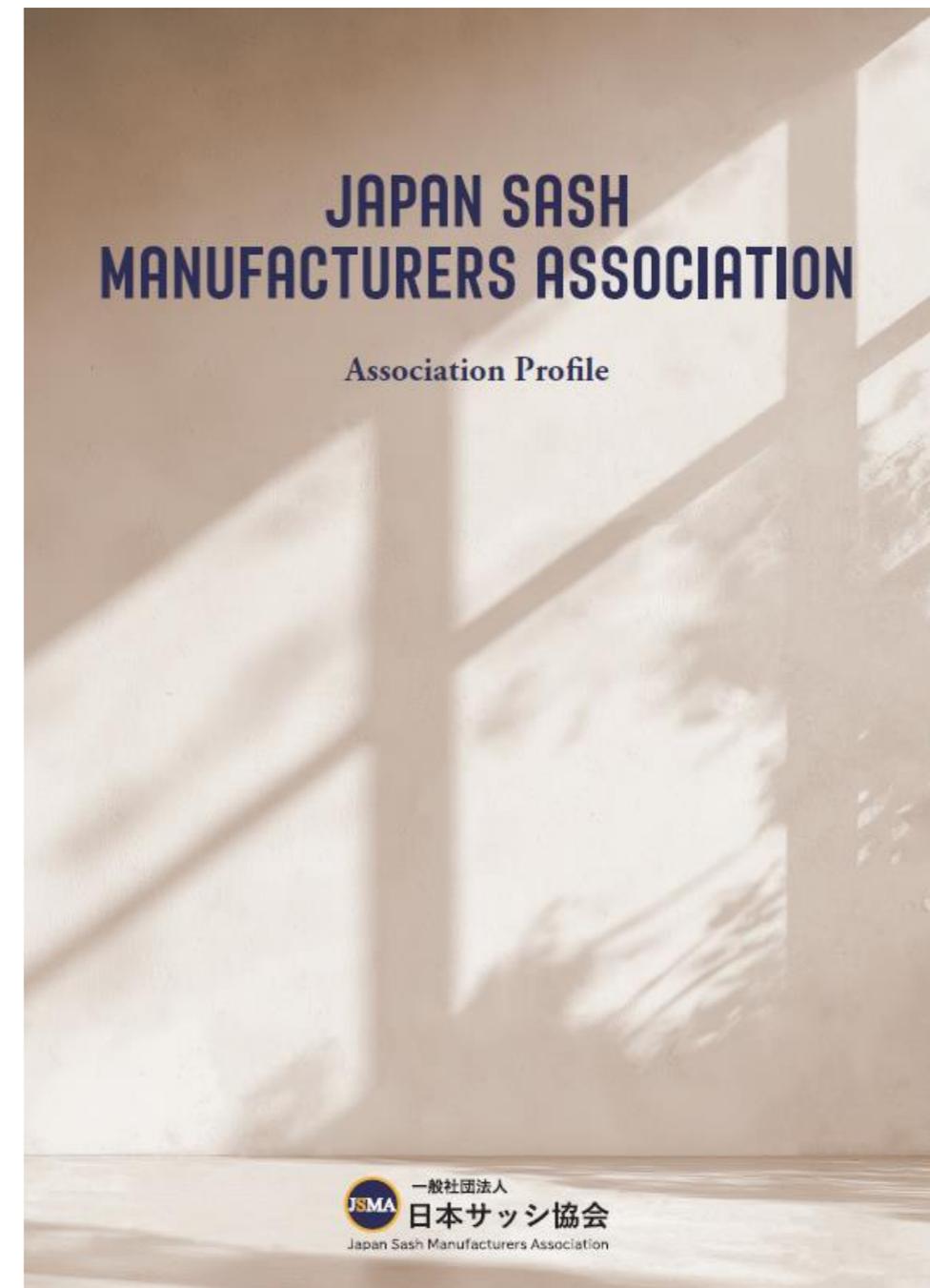
当協会は、サッシ、ドア、シャッターその他の開口部用建材及びエクステリアに関する性能、仕様の普及啓発、開口部用建材等の技術、品質及び規格に関する調査研究等を行うことにより、開口部用建材等の製造業及びそれらの関連業の健全な発展を図り、もって国民の住環境の向上に貢献することを目的としています。

事業概要

1947(昭和22)年に任意団体として発足した当協会は、1954(昭和29)年に当時の通産大臣認可を取得して、社団法人日本サッシ協会として設立いたしました。

当時のサッシは木製やスチール製が主流でしたが、その後アルミサッシが取って代わり、最近ではアルミ樹脂複合サッシや樹脂サッシへと変遷を経てまいりました。その背景には、社会のニーズと密接に関係しており、近年のSDGsやカーボンニュートラルの達成に向けて、開口部建材に断熱化や省エネ化という大変重要な役割が期待されております。

当協会では、その時代に即したかたちで、開口部建材に関する性能、仕様の普及啓発、技術・品質及び規格に関する調査研究などを行うことにより、開口部建材製造業・流通業及び関連業の健全な発展、ひいては国民の住環境の向上に貢献する団体として活動を展開しています。



事業活動

1. 省エネ、防災、防犯、防火等、各種性能・仕様の普及啓発
2. 人材育成 (積算資格認定制度、基幹技能者制度の運営、等)
3. 国際標準化への対応 (ISO/TC162国際会議の運営や維持管理)
4. 中小企業の活性化 (支部活動の推進や研修会の開催)
5. 流通店の事業基盤強化 (セミナーの開催や各種情報の提供)
6. 業界における構造改善の推進 (契約締結の適正化・標準化)
7. 業界動向に関する 調査と分析 (使用状況調査の実施)
8. 環境に配慮した活動 (リサイクル推進や有害物質排出の削減)

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

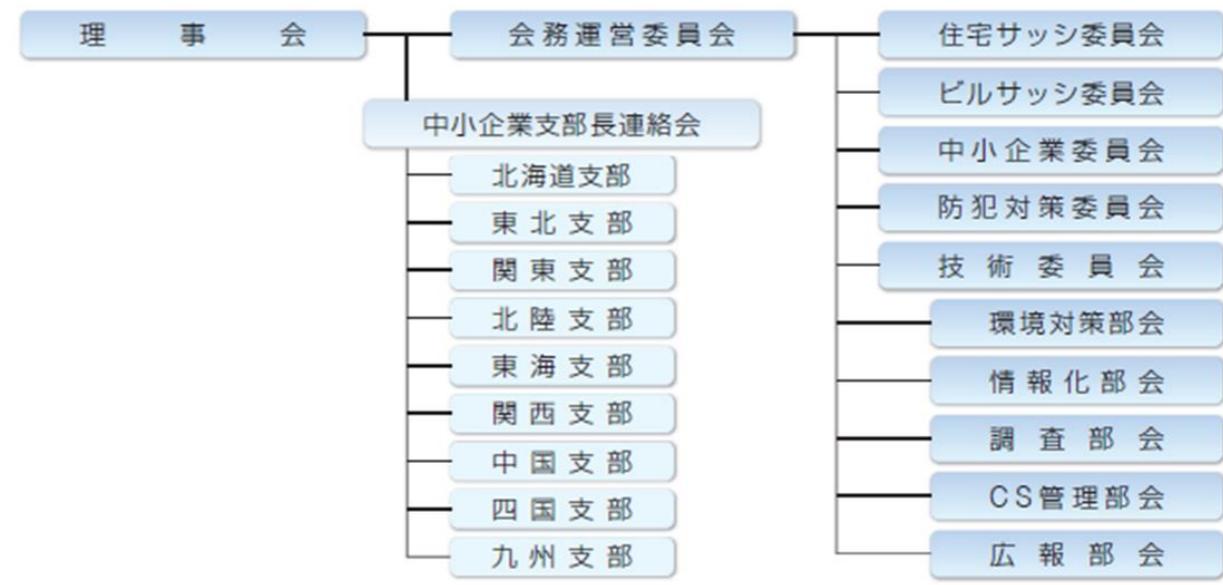


沿革

経済産業省 管轄団体

- 1947(昭和22)年 ● 任意団体 日本サッシ協会発足
- 1954(昭和29)年 ● 通産大臣の認可を得て、社団法人日本サッシ協会設立
- 1959(昭和34)年 ● 社団法人日本サッシ協会に改称
- 1961(昭和36)年 ● 建設業法第27条33により、建設大臣あて「建設業者団体届」提出
- 1979(昭和54)年 ● 「サッシ施工技能検定試験」開始(労働省職業能力開発法) ISO/TC162国内委員会の設立
- 1985(昭和60)年 ● 「アルミニウム・サッシドア通則認定化委員会」を日本カーテンウォール工業会と協同発足
- 1986(昭和61)年 ● 「施工管理者安全推進大会」第1回開催
- 1989(昭和64)年 ● AAMA(米国建材製造家協会)と協力合意書に署名
- 1991(平成3)年 ● FAECF(欧州サッシ協会連合会)と友好関係締結、覚書に調印
- 1993(平成5)年 ● 「サッシ・カーテンウォール施工管理士」第1回試験実施
- 1994(平成6)年 ● 協会設立40周年を記念して「サッシ産業のあゆみ」編纂
- 1995(平成7)年 ● 通産省通達に基づき、「ビル用サッシ・ドアの取引慣行改善」の取り組み開始
- 1996(平成8)年 ● ISO/TC162東京国際会議開催
- 2000(平成12)年 ● 「積算資格認定試験」第1回実施、基幹技能者認定制度発足
- 2003(平成15)年 ● 官民合同会議「防犯性能の高い建物部品の開発・普及の今後の在り方」に参画 住宅サッシ「新寸法体系」導入
- 2004(平成16)年 ● ISO/TC162国際幹事業務を開始
- 2008(平成20)年 ● 「基幹技能者講習実施機関」として国交省に登録 「サッシ・ドアの製品安全自主行動計画」を策定
- 2009(平成21)年 ● 「住宅エコポイント制度」への参画と推進 住宅建材流通店を対象とした「新事業所登録制度」を発足
- 2012(平成24)年 ● 一般社団法人に移行
- 2014(平成26)年 ● サッシ協会設立60周年表彰式開催、記念誌発行 「建材トップランナー制度」策定に参画
- 2016(平成28)年 ● 省エネ基準適合義務化および住宅ストック循環支援事業に対応
- 2017(平成29)年 ● ISO/TC162ベルリン国際会議主催
- 2018(平成30)年 ● 「製品安全対策優良企業表彰(PSアワード2018)特別賞」を受賞
- 2022(令和4)年 ● 「令和4年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰」を受賞
- 2023(令和5)年 ● 「窓の性能表示制度」の見直しへの参画とガイドラインの作成 流通会員制度を発足
- 2024(令和6)年 ● 「樹脂窓リサイクルビジョン」を策定

事業運営組織



会員種別・会員数

正会員	開口部用建材の製造および販売業会員	82社
一種準会員	開口部用建材の製造および卸売業会員	5社
二種準会員	防火戸事業会員	18社
三種準会員	公建協・評価事業会員	22社
賛助会員	本会の目的に賛同し、事業に協力する会員	32社
流通幹事会員	開口部用建材の卸売業会員	104社

2025年5月現在

主な委員会のご紹介

住宅サッシ委員会

住宅企画部会

新築、リフォーム問わず住宅用サッシ、ドア業界の健全化と発展を目的に、流通店様を対象とした契約標準化の推進、国策に伴う補助金活用や法改正への対応を主体とし活動しています。

住宅技術部会

住宅用サッシ、ドアに関する分野の技術や基準の課題に対して、その方向性と課題解決のための技術討議および調査活動を通じて性能、仕様の普及啓発・情報の提供を推進しています。

住宅ブロック部会

住宅企画部会の指針を各ブロックに共有、契約標準化へ講習会の周知動員、補助金活用等国策の浸透、流通会員制度促進へブロックと連携、理解を深め市場での活動を加速する支援を実施しています。

プレハブ部会

大手ハウスメーカーの住宅市場の動向について共有化を図り、今後のハウスメーカーの展開、方向性等を協議し各社共通課題解決の活動をしています。各部会の実施事項の情報共有・検討を行っています。

流通会員制度推進部会

流通店の経営や業務の課題に対し、メーカーと流通店が協働して解決に取り組みます。流通幹事会員と業界の改革に取り組み、流通情報会員と業界の基盤強化を図り、業界の発展に貢献します。

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



主な委員会のご紹介

ビルサッシ委員会

ビル企画部会

ビル用サッシの工事請負、物品販売における『契約適正化』を推進する活動を中心に、開口部用建材の仕様・性能普及啓発、現場での品質保持、建物管理者向け保守点検の普及促進活動を行っています。

積算部会

ビル用金属製建具・カーテンウォールを取り扱う会員社員様を対象に契約適正化を推進する人材育成方法の一つとして、毎年『積算資格認定試験』の実施とともに『積算マニュアル』の発行を行っています。

ビル技術部会

ビル用サッシの仕様・性能・基準等に関する技術的な課題に対応し、その方向性と課題解決にむけた行政・外部団体との協議を通じて、会員企業との情報共有を図っています。

施工管理部会

技能者人材育成と次世代の担い手確保に向け、登録基幹技能者認定事業や技能検定支援事業に取り組んでいます。また、災害未然防止として、安全推進大会を通じて情報発信・啓蒙活動をしています。

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



主な委員会のご紹介

技術委員会

製品規格部会

サッシ、ドア製品の品質向上、安全性確保を目的として、時代の変化に合わせた性能・品質等級の制定を図り、サッシ、ドアJIS製品規格の制定、改正ならびに維持管理に取り組んでいます。

技術情報部会

サッシ・ドアの参考書として、会員や建築業界の方々に幅広くご活用いただくことを目的として、サッシ、ドアのJIS製品・試験規格の解説書ならびに関連用語集の発行・配信と改訂に取り組んでいます。

国際標準化部会

サッシ協会が幹事国引受団体を務めるISO/TC162（ドア・窓及びカーテンウォール）に日本産業調査会（JISC）代表として参加し、ISO規格開発の制定、改正ならびに維持管理に取り組んでいます。

試験規格部会

サッシ、ドア製品の品質や性能、安全性を客観的に評価するため、時代の変化に合わせた新試験方法を開発し、サッシ、ドアJIS試験規格の制定、改正ならびに維持管理に取り組んでいます。

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



主な委員会のご紹介

防犯対策委員会

技術開発・審査部会

「防犯性能の高い建物部品（CP製品）」の防犯性能基準や仕様規定案を満たす製品審査を行っています。また、警視庁での防犯実務研修等に協力するなど官民連携した活動を推進しています。

普及促進部会

CP製品の普及啓発にむけて、「5団体防犯建物普及促進協議会」に加盟の関係省庁、建材関連団体ともに、防犯系展示会やメディア・業界紙を通じた住宅防犯に関する普及促進を行っています。

中小企業委員会

スチールドア全国研修会WG

全国の鋼製建具関連事業者様に向けて機能の高度化・ニーズの多様性・環境の変化と相互性に対応できる様基礎から専門知識・法令対応等教育・レベルUPをWEB活用による研修会を開催しています。

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

日本サッシ協会の事業活動について 【技術委員会】

窓・ドアの基準づくりに取り組んでいます

日本サッシ協会はJIS規格の制定、改正に原案作成団体として関与しています。
これまでどんなJIS原案に関わったか、その制定手順とあわせて紹介します。

国家規格のひとつ「JIS」の制定、改正に関与しています

日本の産業製品に関する規格や測定法などが定められた国家規格「JIS規格」の原案作成に日本サッシ協会は取り組んできました。

日本サッシ協会がJIS原案を作成したJIS規格により、

窓やドアなど開口部の製品の規格が規定されます。なかには建具やドアセットなどの試験方法なども含まれ、JIS規格が製品の性能を客観的に判断する基準になっています。さらなる業界の発展のため、今後も取り組んでまいります。

日本サッシ協会が原案を作成し、2024年に制定されたJIS規格

住宅用窓シャッター(JIS A 4717)の概要

住宅用窓シャッターに要求される基本性能項目及びそれらの試験方法を規定。

1 耐風圧性 (7等級に等級分け)

一定圧力を加えた後、シャッターの開閉などに支障が生じない性能。

2 開閉性

手動式の場合、開閉にあまりに大きな力を必要としないこと。

3 開閉繰返し性

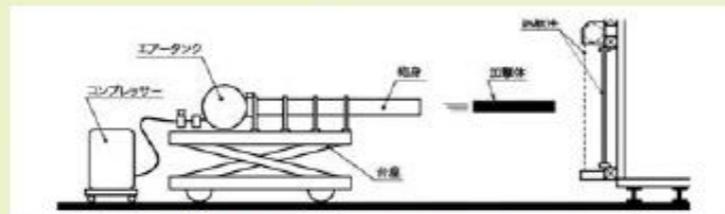
シャッターを毎日2回、約10年使用した場合に相当する回数の開閉を行っても正常に動作すること。

4 障害物感知装置の作動性

シャッターを閉める際に障害物があった場合、停止または反転上昇すること。

5 耐飛来物衝撃性

シャッターに飛来物が衝突した際の耐久性能。衝突させる加撃体の質量や衝突速度に応じ、4等級に等級分け。



耐飛来物衝突性試験装置の例(JIS A 4717)

JIS規格ができるまで

JIS規格は、日本サッシ協会のような原案作成団体が原案を作成し、主務大臣である経済産業大臣へ申出。大臣から付議された日本産業標準調査会が標準部会と流通店やメーカーなど協会会員の皆様の声や社会的ニーズなどから原案を作成し、主務大臣である経済産業大臣へ申出。大臣から付議された日本産業標準調査会が標準部会と専門委員会で審議を行って大臣に答申し、制定されます。



※調査研究による原案を主務大臣へ報告してJIS案がつくられる場合や、認定機関によってJIS案が作成、審査されJIS規格が制定される場合もあります。
出典：日本産業標準調査会のホームページ「JISの制定等のプロセス」、日本規格協会グループのホームページ「JISとは」より作成

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

日本サッシ協会の事業活動について 【住宅サッシ委員会】

物流危機回避のための啓発チラシを発行しました

今、物流業界の人材不足による輸送能力の不足が懸念されています。
この問題が拡大しないために流通店の皆様向けの啓発チラシを発行しました。

物流の納品条件適正化にご協力を

近年、トラックドライバーの時間外労働が問題になっており、改正貨物自動車運送事業法によって時間外労働の上限が設けられることになりました。この働き方の改善は、物流が持続可能な成長をするためには不可欠です。しかし今、「物流の2024年問題」と呼ばれる輸送能力の不足が懸念されています。

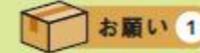
日本サッシ協会はこれらの課題へ応えるために、経済産業省と国土交通省が事務局の「デジタルインターネット実現会議 建材・住宅設備WG」や、日本建材・住宅設備産業協会など業界団体とともに、「建材・設備物流における納品条件適正化に向けたガイドライン」を作成し、普及に努めてきました。今回、ガイドラインに基づく啓発チラシを制作・発行しましたので、ぜひご活用ください。

労働時間のルール「改善基準告示」 厚生労働大臣が定めた基準です

拘束時間 始業から 終業までの時間	1日 原則13時間以内、最大15時間以内 宿泊を伴う長距離運行は週2回まで15時間 (14時間超は1週間2回以内) 1カ月 原則284時間以内
休憩時間 勤務と次の勤務の間の 自由な時間	連続11時間以上を基本とし、 連続9時間以上
運転時間	2日平均で、1日あたり9時間以内 2週間平均で、1週間あたり44時間以内
連続運転時間	4時間以内

トラック運送事業者はトラックドライバーに労働時間のルールを守らせる必要があります、違反した場合は処分を受けることになります

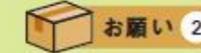
物流の効率化のための4つのお願い



お願い 1

着荷主様による荷受け作業

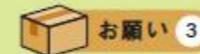
ドライバーが搬入や仕分け作業を行うことで、配送以外の負担が発生します。荷渡しは車上渡しを基本とし、軒先渡しの場合は「指定場所1カ所降りし」としましょう。倉庫渡しなど搬入作業がある場合は、費用の適正化にご協力ください



お願い 2

着時間幅の確保

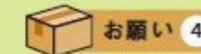
着時間をピンポイントで指定すると、別の配送先との重複などにより配送車両が複数必要になってしまいます。着時間に余裕をもたせることで混雑輸送を増やしてより効率的に配送できるので、1日フリー配送にご協力をお願いします



お願い 3

納入先の情報の精度向上

現場へ配送する場合、納入先の情報（荷受け人の住所やお名前、連絡先など）があやふやだと、現場での待機や持ち帰り、再配送などが発生してしまいます。納入先の情報の精度を高めて、スムーズな荷渡しへのご協力をお願いします



お願い 4

適正な運賃・料金のご負担

配送用トラックとドライバーの効率化を実現できても、適正な取引ができていなければ、物流の持続可能な成長は望めません。安定配送を維持するため、適正な運賃・付帯作業の料金負担についてご理解とご協力をお願いします

啓発チラシは
ホームページで公開中



このほかにも物流の効率化に必須の情報を詰め込んだ啓発チラシを公開しています。ぜひご活用ください



1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

日本サッシ協会の事業活動について 【住宅サッシ委員会 講習会・CS管理部会 セミナー】

住宅サッシの契約標準化講習会

住宅サッシの契約標準化講習会を、1月17日～3月13日に全国12会場で開催しました。今年度は全会場リアルで開催し、講師と参加者、参加者同士が対話する機会を設ける研修内容にリニューアルしました。アンケートでは約9割の方に満足と回答していただきました。実際の現場を想定し諸経費がいくらかかるのかを計算するワークと参加同士の対話が高い評価をいただきました。



全国12カ所で開催!!

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1 北海道ブロック 旭川会場 | 旭川市大雪クリスタルホール 旭川市国際会議場 |
| 2 北海道ブロック 札幌会場 | TKPガーデンシティ札幌駅前 カンファレンス2E |
| 3 東北ブロック 青森会場 | 八戸商工会議所 |
| 4 東北ブロック 宮城会場 | 仙都会館 |
| 5 関東ブロック 茨城会場 | ザ・ヒロサワ・シティ会館 |
| 6 首都圏ブロック 東京会場 | 国立オリンピック記念青少年総合センター |
| 7 関東ブロック 長野会場 | サンプロ アルウィン |
| 8 東海ブロック 静岡会場 | 静岡県産業経済会館 |
| 9 東海ブロック 愛知会場 | ウインクあいち(愛知県産業労働センター) |
| 10 関西ブロック 大阪会場 | 鉄鋼会館 |
| 11 九州ブロック 福岡会場 | JR博多シティ |
| 12 九州ブロック 鹿児島会場 | 鹿児島県文化センター 宝山ホール |

- 
- 1 2/29 旭川会場
 - 2 3/8 札幌会場
 - 3 2/13 青森会場
 - 4 2/20 宮城会場
 - 5 2/19 茨城会場
 - 6 3/13 東京会場
 - 7 2/15 長野会場
 - 8 2/22 静岡会場
 - 9 2/5 愛知会場
 - 10 1/22 大阪会場
 - 11 1/17 福岡会場
 - 12 1/18 鹿児島会場

クレーム対応セミナー (WEB開催)

日本サッシ協会の会員企業を対象に、「クレーム対応セミナー」を開催します。クレームへの初期対応や法的対応などをさまざまな事象、事例を元に業界に精通する光風法律事務所の弁護士がわかりやすく解説。2009年度にはじまったこのセミナーは、より多くの方へ届けるために2021年度からはWEB開催へ変更、今では毎年800名を超える方が聴講しています。今年度は7月と11月の2回開催予定です。日本サッシ協会CS管理部までお申込みください。

クレームへの対応方法を学べます

- ・クレームへの初期対応や法的対応など
- ・年2回(7月、11月)開催予定

point

- ・これまで15年間開催! ・受講料無料
- ・WEBでの開催により毎年800名超が参加!
- ・業界を知る弁護士がわかりやすく解説!

etc.



1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

日本サッシ協会の事業活動について 【ビルサッシ委員会 資格認定試験】

積算資格認定試験

積算資格認定試験は、日本サッシ協会オフィシャルの資格制度として2001年より20年以上にわたり実施している認定試験です。受験対象者はビル物件における金属製建具・カーテンウォールの仕事に関するすべての人たちで、これまで4,000名以上がこの資格を取得し、業務に役立てています。2024年度より、流通幹事会員企業にもご案内いたしております。



積算資格認定試験の目的

積算資格を取得して
契約適正化を推進する

1

積算知識・技能のほか、必要な基礎知識・情報の習得を促し、自覚と責任感をもたせる。

2

業績改善に貢献できる人材の育成を図り、さらなる業界認定の評価を確立する。



1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

日本サッシ協会の事業活動について

特定技能制度「金属製サッシ・ドア製造業」の申請開始

特定技能制度に新業種「金属製サッシ・ドア製造業」が追加されました。
 会員企業の皆様の生産性向上のための制度活用について紹介いたします。

特定技能制度への申請がスタート

日本サッシ協会は、皆様が「特定技能制度」を活用できるよう金属製サッシ・ドア製造業の対象職種認定を目指して活動してまいりました。経済産業省、会員企業の皆様の協力もあり、2024年3月29日の閣議にて「金属製サッシ・ドア製造業」の追加が決定がされ、その後、9月30日に告示公表、10月1日より申請が可能になりました。

特定技能制度を活用して外国人材を受け入れるには、各社事業所ごとに「製造業特定技能外国人材 受入れ協議・連絡会」へ加入しなければなりません。経済産業省の「特定技能外国人材制度ポータルサイト」から申請しましょう。

皆様の生産性向上や働きやすい環境づくりを推し進められるよう日本サッシ協会も多様なサポートを実施予定です。

閣議決定の概要

- 分野名を「工業製品製造業分野」と変更したうえで、新たな業種・業務区分を追加する閣議決定を行いました。(令和6年3月29日)。
- ※新規業種での受入れ開始時期については、規定策定調整の上、決り次第HPにてお知らせします。

	R1～R5年度	R6～R10年度
分野名	素材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野	工業製品製造業分野
受入れ見込数	49,750人	173,300人
業種	<ul style="list-style-type: none"> ○素材材産業 ○産業機械製造業 ○電気・電子情報関連産業 ○金属表面処理業 	<ul style="list-style-type: none"> ○素材材産業 ○産業機械製造業 ○電気・電子情報関連産業 ○金属表面処理業 ○鉄鋼業 ○金属製サッシ・ドア製造業 ○プラスチック製品製造業 ○紙・段ボール製造業 ○コンクリート製品製造業 ○陶磁器製品製造業 ○繊維業 ※追加要件を決定する(詳細は次頁) ○金属製品製造業 ○R.P.F.製造業 ○印刷・複製業 ※全日本印刷工業協会連合会、全国グラフィック協同組合連合会、全日本製本工業協会連合会いずれかにて加盟していることを要件とする ○こんぱる ※日本製本工業協会連合会に加盟していることを要件とする
業務区分	機械金属加工 電気電子機器組立て 金属表面処理 全3区分	機械金属加工、電気電子機器組立て、金属表面処理、紙・段ボール製造、コンクリート製品製造、陶磁器製品製造、繊維製品製造、印刷・製本 全10区分

追加
されました!

出典：経済産業省「製造業分野の特定技能制度について」(2024年3月)より

セミナー開催などさまざまなかたちでサポート

特定技能制度の受け入れに興味をもつ会員の皆様へ向け、2024年夏、日本サッシ協会は「外国人雇用基礎知識セミナー」と「特定技能制度実践セミナー」のふたつのオンラインセミナーを実施しました。

基礎知識セミナーでは、協会会員の外国人雇用状況や外国人雇用の基本、特定技能制度の基礎知識を解説しました。実践セミナーはより具体的な内容を盛り込んで、特定技能制度の説明や申請に必要な準備などを解説。今後、外国人雇用制度の見直しが予定されており、日本サッシ協会からも各種情報を提供していきます。

-ト



「外国人雇用基礎知識セミナー」と「特定技能制度実践セミナー」の開催を知らせるチラシ。今後も継続して開催する予定だ

「快適な住まい情報室」 設立 記者発表会

災害級の猛暑から命を守る！
窓から始まる「快適な住まい」への挑戦

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



先進的窓リノベ2025事業についての活動

活動全体イメージ_熱中症普及促進環境省情報ステーション連携)

情報ステーション
窓断熱リフォームのメリット・本事業の活用に向けた各種情報を提供するポータルサイト

<https://window-renovation2025.env.go.jp/>



1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会

先進的窓リノベ2025事業についての活動【①メディアアプローチ：7月3日 記者会見】

当日の進行

メディア42社参加
(リアル22社、WEB20社)

1. 会員企業4社挨拶

三協立山：平能 正三 様、不二サッシ：執行役員／営業本部長 野田 朋宏 様、
LIXIL 常務役員 サッシ・ドア事業長 小林 智 様、YKK AP:常務執行役員渉外部長 杉本 敦 様

2. 主催者挨拶・「快適な住まい情報室」設立趣旨説明

一般社団法人 日本サッシ協会 理事長 平能 正三 様

3. 来賓挨拶

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 住宅・建築物脱炭素化事業推進室 室長 寺井 徹 様

4. 災害級の猛暑から命を守る！自宅の熱中症対策

一般社団法人 日本サッシ協会 事務局長「快適な住まい情報室」室長 山本 英司 様

5. 質疑応答

6. フォトセッション

◆リリース①

三協立山、不二サッシ、LIXIL、YKK APが一堂に集結
熱中症対策をはじめとした情報発信を目的とした
「快適な住まい情報室」設立を発表

◆リリース②

<日本サッシ協会 快適な住まい情報室>
災害級の猛暑から命を守る！自宅の熱中症対策
～窓リノベによる快適な住まい実現提案～

今後の予定

8月：テーマ案「睡眠障害」

9月：テーマ案「ペットと暮らす」

10月：テーマ案「窓断熱リフォームユーザー調査結果」



1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



先進的窓リノベ2025事業についての活動 【②地上戦略：公的チラシの活用促進】

- 流通店様や各SRにて施主への営業に活用してもらう。
- サッシ協会作成のリーフレットの他に建開協・環境省のチラシ、と合わせて活用することで相乗効果を図る。
- 協会リーフレットは「制度の背景と意義」、環境省チラシは「信頼感と納得感」、各社チラシは「具体性と行動促進」の役割

サッシ協会 リーフレット



建開協 リーフレット



環境省 リーフレット



東京都 リーフレット



■全国206拠点へ発送（7月22日）

配布拠点		
各社ショールーム	LIXIL	77拠点
	YKK AP	21拠点
	三協立山	5拠点
日本サッシ協会 流通幹事会員		103社

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



日本サッシ協会の事業活動について 【防犯対策委員会】

住宅に押し入る侵入強盗等の社会課題に対し、住宅事業者に向けた住宅防犯知識の普及に向け、「防犯設計ハンドブック」を新たに発行しました。

◆防犯設計ハンドブック <戸建て住宅編> 内容

- 第1章 住宅犯罪を考える・・・(8ページ)
 - ・侵入盗の発生状況や狙われやすい住環境
- 第2章 立地環境別防犯対策のポイント・・・(16ページ)
 - ・侵入盗被害想定を読み方
 - ・住宅の立地環境別被害想定
- 第3章 防犯環境プランニング・・・(39ページ)
 - ・防犯環境の基本的な考え方とポイント
 - ・境界対策、敷地対策、建物対策
 - ・防犯に対する心がけ
 - ・CP製品の紹介・・・(5ページ)
 - ・防犯に役立つ植栽一覧・・・(2ページ) 計75ページ



防犯設計ハンドブック <戸建て住宅編>	
目次	
第1章 住宅犯罪を考える (P3-8)	
戸建て住宅に対する犯罪とは	p4-5
侵入盗の発生状況と予兆	p4-7
侵入盗に狙われやすい住環境	p4
第2章 立地環境別防犯対策のポイント (P9-25)	
侵入盗被害想定を読み方	p10
住宅の立地環境別被害想定	p11-25
第3章 防犯環境プランニング (P27-66)	
防犯環境プランニングの考え方	p29
防犯対策の基本的な考え方	p29
防犯環境プランニングの考え方	p30
防犯環境プランニングのポイント	p31
境界対策	p32-34
敷地対策	p36-41
建物対策	p42-49
防犯環境プランニングのポイント	p50-63
リフォームの防犯対策	p44-65
防犯に対する心がけ	p66-67
CP製品の紹介 (P68-73)	
防犯に役立つ植栽一覧 (P74-75)	



◆5月13日「防犯の日」に業界誌向けへの発刊説明会を開催。

建材・サッシ系業界誌に「防犯設計ハンドブック」発刊の記事を掲載いただきました。

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



日本サッシ協会の事業活動について 【住宅サッシ委員会】

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率表（住宅用窓の簡易的評価による）改訂 「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率表（住宅用ドアの簡易的評価による）改訂

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

■大部分がガラスで構成されている窓等の開口部

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		開口部の熱貫流率 [W/(㎡K)]※2			
			ガラスの封入※1	中空層の厚さ	付属部材無し	シャッター・雨戸付	和障子付	風除室あり
樹脂製建具 又は 木製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	13mm以上	1.60	1.49	1.43	1.38
				10mm以上13mm未満	1.70	1.58	1.51	1.46
				7mm以上10mm未満	1.90	1.75	1.66	1.60
			されていない	7mm未満	2.15	1.96	1.86	1.77
				13mm以上※4	1.70	1.58	1.51	1.46
				9mm以上13mm未満	1.90	1.75	1.66	1.60
		Low-Eガラス1枚	されている	10mm以上	1.90	1.75	1.66	1.60
				10mm未満	2.15	1.96	1.86	1.77
				13mm以上	1.90	1.75	1.66	1.60
			されていない	9mm以上13mm未満	2.15	1.96	1.86	1.77
				7mm以上9mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89
				7mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26
	一般ガラス	されていない	12mm以上	2.33	2.11	1.99	1.89	
			12mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	2.15	1.96	1.86	1.77
				8mm以上10mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89
			8mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26	
		されていない	14mm以上	2.15	1.96	1.86	1.77	
11mm以上14mm未満			2.33	2.11	1.99	1.89		
11mm未満			2.91	2.59	2.41	2.26		
一般ガラス	されていない	13mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26		
		13mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59		
単板ガラス	-	-	-	6.51	5.23	4.76	3.95	
樹脂（又は木） と金属の複合 材料製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	12mm以上	1.90	1.75	1.66	1.60
				8mm以上12mm未満	2.15	1.96	1.86	1.77
				8mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89
			されていない	16mm以上	1.90	1.75	1.66	1.60
				10mm以上16mm未満	2.15	1.96	1.86	1.77
				8mm以上10mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89
		Low-Eガラス1枚	されている	12mm以上	2.15	1.96	1.86	1.77
				9mm以上12mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89
				9mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26
			されていない	16mm以上	2.15	1.96	1.86	1.77
				12mm以上16mm未満	2.33	2.11	1.99	1.89
				12mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26
	一般ガラス	されていない	7mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	
			7mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	14mm以上	2.33	2.11	1.99	1.89
				14mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26
			9mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	
		されていない	9mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	
11mm以上			3.49	3.04	2.82	2.59		
11mm未満			4.07	3.49	3.34	3.09		

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

■大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部（2ロック、握込み錠）

（開閉付のドア、軸付のドア、開閉付の引戸、軸付きの引戸には適用できません）

種の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		開口部の熱貫流率 [W/(㎡K)]※2			
				ガラスの封入※1	中空層の厚さ	付属部材無し	風除室あり		
金属製 熱断新構造	金属製 熱断新構造 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	7mm以上	1.60	1.38	
					されていない	7mm未満	1.90	1.60	
					されていない	2mm以上	2.33	1.60	
			ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	2mm未満	2.33	1.89
						されていない	2mm以上	1.90	1.60
						されていない	12mm以上	2.33	1.89
		ポストなし	ドア内ガラスなし	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚さ異なる	2.33	1.89	
					されていない	2mm以上	1.90	1.60	
					されていない	2mm未満	2.33	1.89	
			ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	12mm以上	1.90	1.60
						されていない	12mm未満	2.33	1.89
						されていない	14mm以上	2.33	1.89
	ポストあり	ドア内ガラスなし	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚さ異なる	2.33	1.89		
				されていない	10mm未満	2.91	2.26		
				されていない	14mm以上	2.33	1.89		
		ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	14mm未満	2.91	2.26	
					されていない	14mm未満	2.91	2.26	
					されていない	14mm未満	2.91	2.26	
金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	14mm未満	2.91	2.26		
				されていない	14mm未満	2.91	2.26		
				されていない	14mm未満	2.91	2.26		
	ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	14mm未満	2.91	2.26		
				されていない	14mm未満	2.91	2.26		
				されていない	14mm未満	2.91	2.26		
金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚さ異なる	1.90	1.60		
				されていない	中空層厚さ異なる	2.91	2.26		
				されていない	中空層厚さ異なる	2.91	2.26		
	ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	中空層厚さ異なる	2.91	2.26		
				されていない	中空層厚さ異なる	2.91	2.26		
				されていない	中空層厚さ異なる	2.91	2.26		
金属製 熱断新構造 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	Low-E複層ガラス	されている	7mm以上	1.60	1.38		
				されていない	7mm未満	2.33	1.89		
				されていない	10mm以上	1.90	1.60		
	ポストあり	ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	10mm未満	2.33	1.89		
				されていない	10mm未満	2.33	1.89		
				されていない	10mm未満	2.33	1.89		

1. 団体の活動紹介 (1)日本サッシ協会



エコ窓普及促進会のご紹介

エコ窓普及促進会とは

環境省登録団体 地球温暖化防止対策地域協議会。

ガラスの卸売会社「マテックス株式会社」が事務局となり、
2009年に立ち上げました。

省エネ効果の高いガラス・サッシを使った窓「エコ窓」の普及促進を図り、
地球温暖化防止を推進する社会貢献団体です。



エコ窓とは…?

高い断熱・遮熱性能をもったエコ窓は、窓からの熱の出入りを防ぎ
室内を快適に保つとともに、暖冷房効率をアップさせることで、
CO2排出量を削減する効果がある**環境にやさしい窓やガラスのこと**です。

1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会



窓を通じて社会に貢献する

2025年で創業97年
「窓ガラス」「サッシ」の卸会社



グループ企業 ロイヤル建窓株式会社

業務内容 現場調査・設計・製造・販売・施工



首都圏に8拠点

- 【東京都】 池袋支店 小金井営業所
- 【埼玉県】 さいたま営業所 新座営業所 草加営業所
- 【神奈川県】 横浜営業所 相模原営業所
- 【千葉県】 柏営業所

ガラス切断・加工

戸田センター

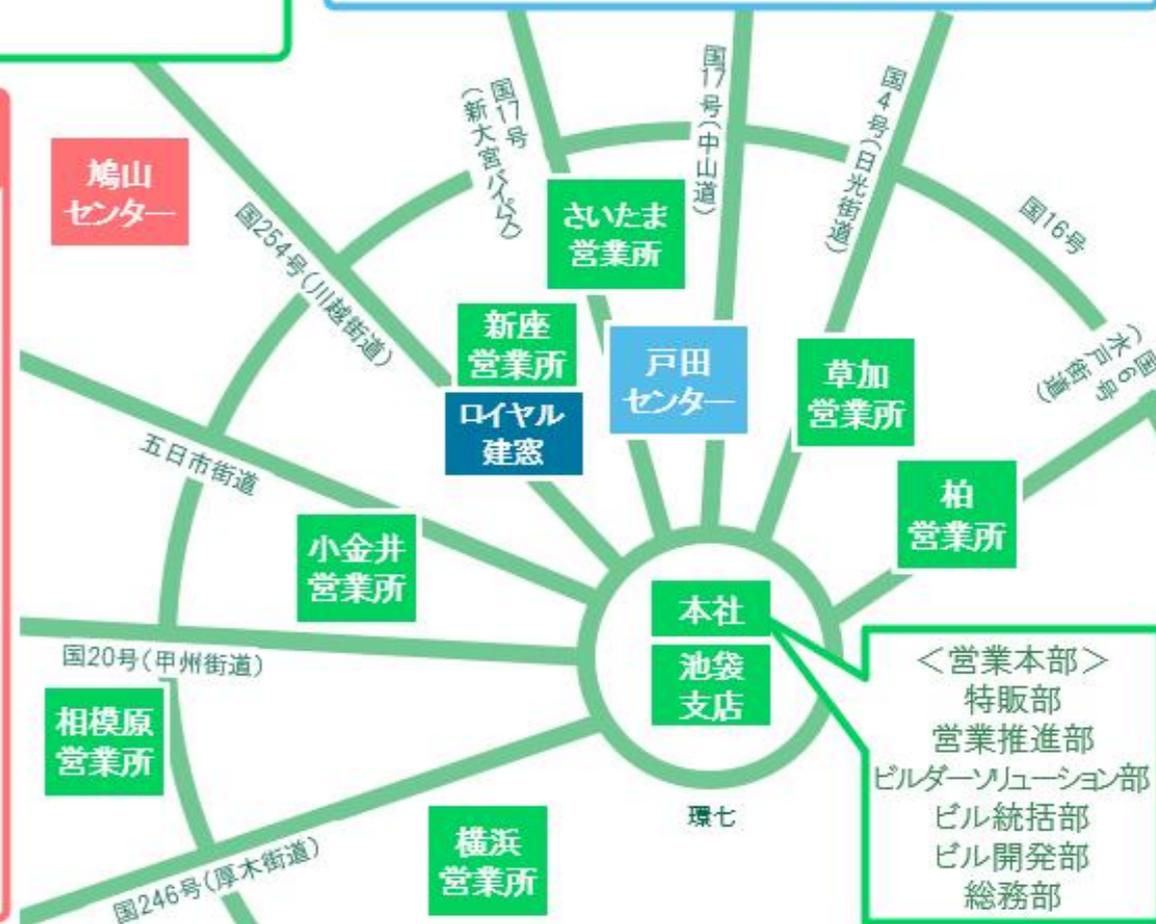
- ◆ガラスの切断
- ◆フィルム貼り



ガラス製造・樹脂窓製造

鳩山センター

- ◆ペアガラス製造
メーカー：日本板硝子
2024年、アルゴンガス入り、トリプルガラス製造も開始
- ◆ガラスの切断
- ◆樹脂窓製造
メーカー：エクセルシャノン



- ＜営業本部＞
- 特販部
 - 営業推進部
 - ビルダーソリューション部
 - ビル統括部
 - ビル開発部
 - 総務部

私たちの取組み①

【環境イベントへ出展】

出展数約**187回**

(2025.6年時点)



「窓」のエネルギーロス対策について広く知らせると同時に、生活者の環境リテラシー向上を目的として活動しています。

私たちは生活者に「**日常生活の“CO2削減”や“健康維持”には窓の断熱が重要なんです!**」ということを知っていただくために地方自治体の環境系イベントへ地域企業と協働で参画し、窓の断熱リフォームの普及促進を行っています。

私たちの取組み①

【環境イベントへ出展】



私たちの取組み②

【生活者向けセミナー】



他団体との
コラボも実施



一般社団法人
ロングライフ・ラボ



エコ窓普及促進会

私たちの取組み③

【自治体向けご支援】

セミナー開催数**22回**

参加**38自治体** (2025年6月時点)



『窓断熱』が家庭部門の省エネに重要なポイントになることから、国や各自治体でも導入を進めている**窓の断熱改修補助金制度設計のヒントとなる情報をセミナー等を通して提供**しております。2014年より一都三県の自治体様向けに年1回セミナーをスタート。セミナーをきっかけに、補助事業に**「窓断熱メニュー」導入に至った事例**や、既に窓の補助金がある自治体様にも、**知識向上を目的として参加**いただいております。

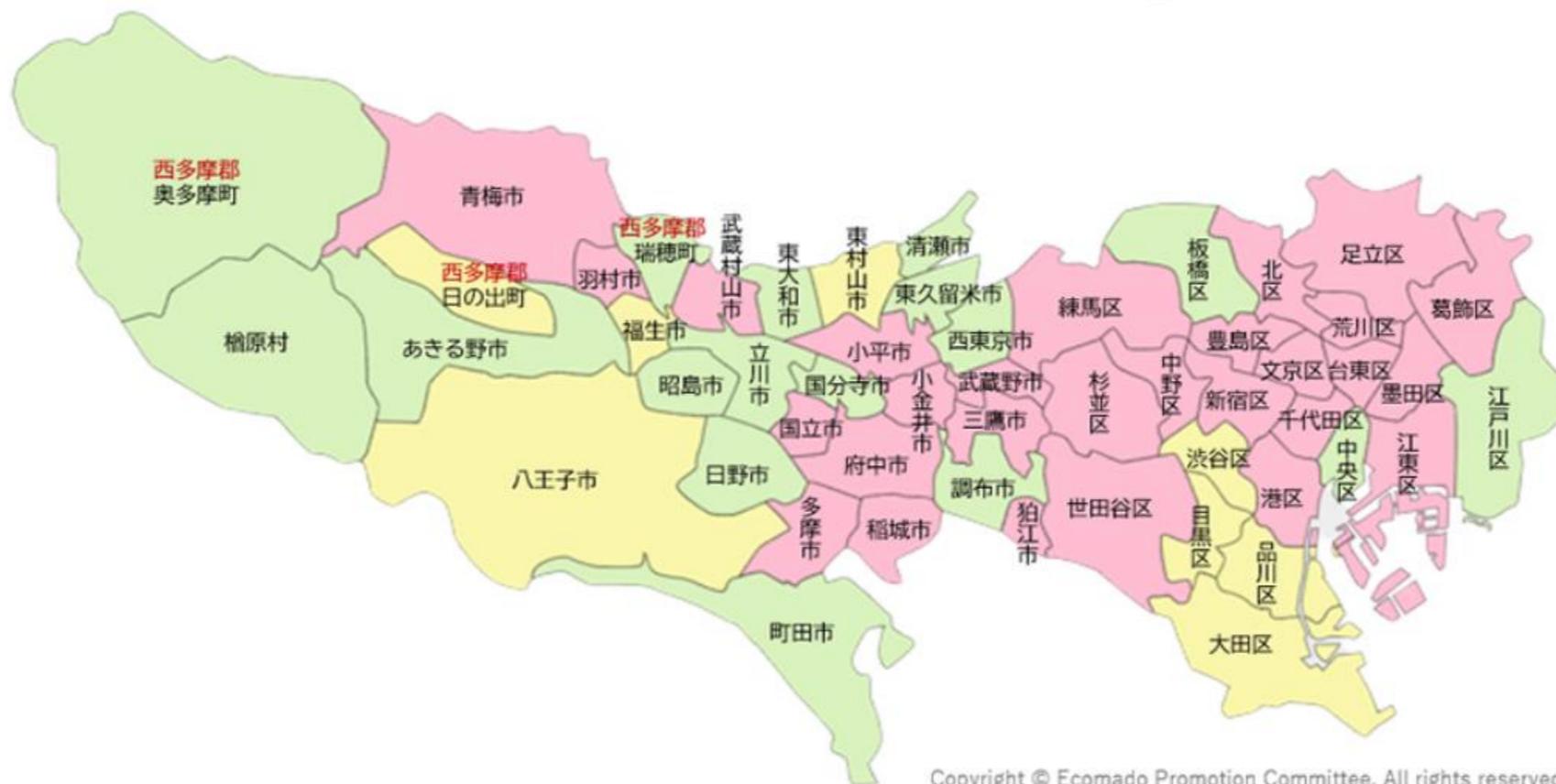
私たちの取組み③

【自治体向けご支援】

東京都

※エコ窓普及促進会調べによる（2023.7月時点）
窓断熱性能基準なし補助事業含む

- … 導入済み自治体(環境部系)
- … 導入済み自治体(その他の部)
- … 未導入自治体



私たちの取組み③

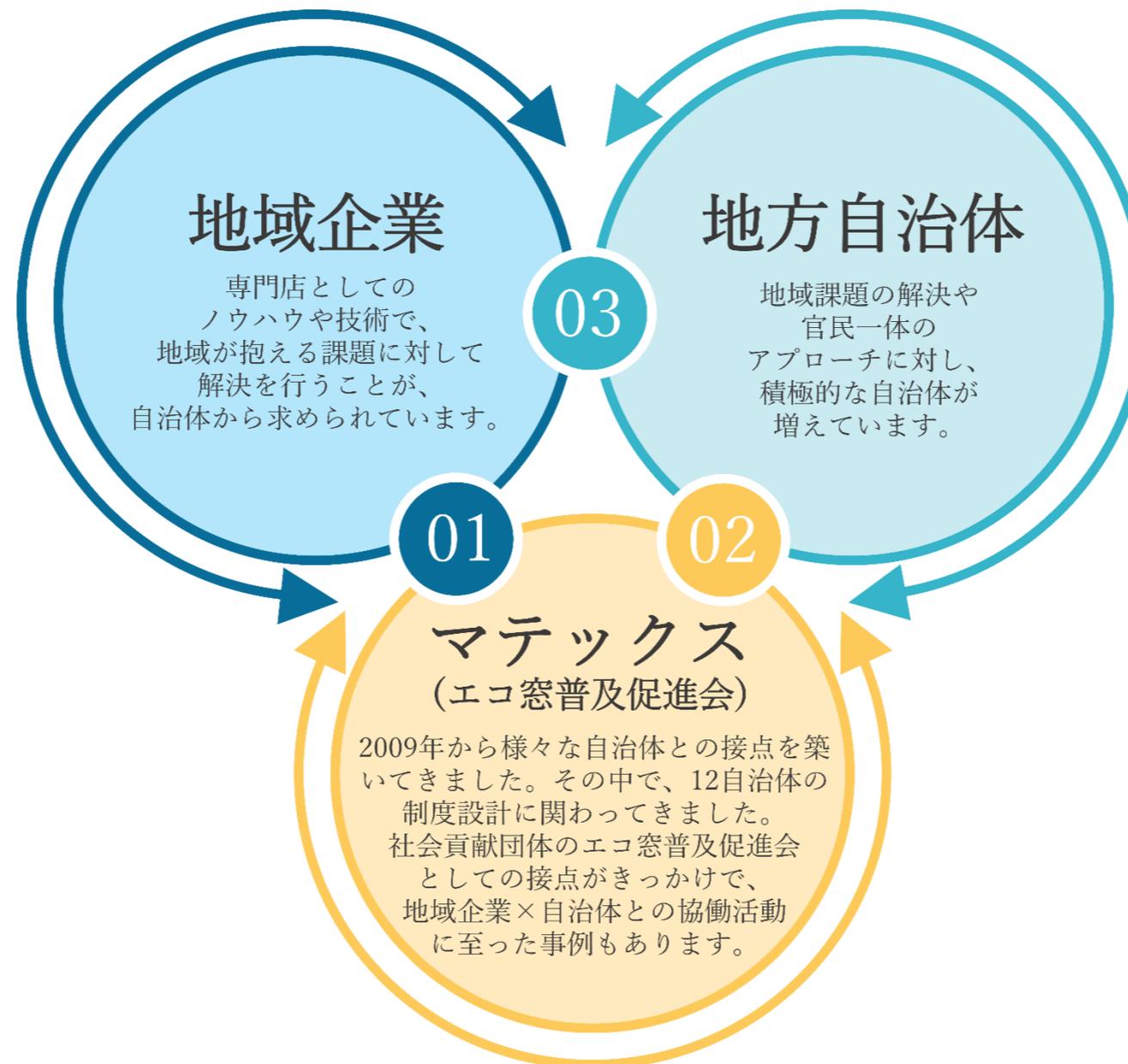
【自治体向けご支援】

エコ窓普及促進会で「窓補助金」を提案し導入に至った自治体

※「導入済み」定義：セミナー(個別説明含む)→情報提供・制度設計お手伝いした自治体

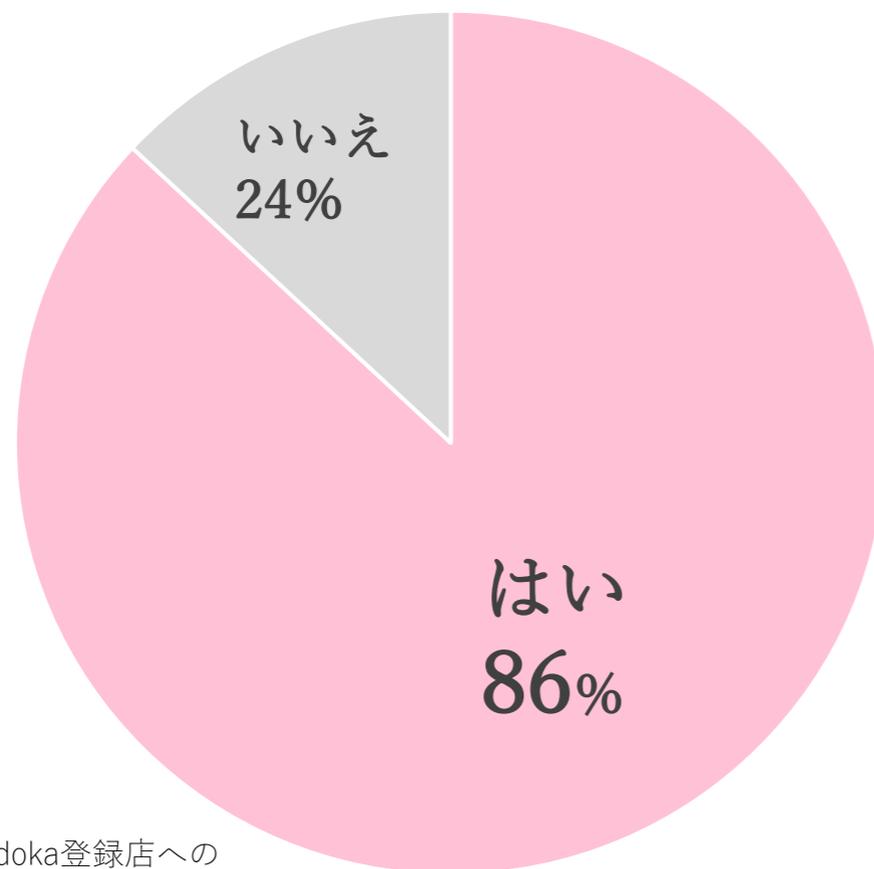
No.	開始年度	自治体	部署	No.	開始年度	自治体	部署
1	2013年	柏市	環境部 環境政策課	11	2021年	小金井市	環境政策課 環境係
2	2015年	板橋区(終了)	環境政策課	12	2021年	小平市	環境部 環境政策課 計画推進担当
3	2016年	新宿区	環境清掃部 環境対策課	13	2021年	稲城市	都市環境整備部 緑と環境課 環境政策係
4	2017年	豊島区	環境清掃部 環境政策課	14	2021年	埼玉県	環境部 エネルギー環境課 住宅等エネルギー 推進担当
5	2018年	武蔵野市	環境部 環境政策課 計画係	15	2022年	横須賀市	環境部ゼロカーボン推進課
6	2019年	府中市	生活環境部 環境政策課 環境改善係	16	2023年	三鷹市	生活環境部 環境政策課
7	2019年	多摩市	環境部 環境政策課	17	2023年	厚木市	環境農政部 環境政策課
8	2019年	川崎市	環境局 脱炭素戦略推進室	18	2023年	東村山市	環境資源循環部 環境保全課
9	2020年	千葉県	※千葉県として市町村を通じて補助事業を実施	19	2023年	武蔵野市	環境部 環境政策課 計画係
10	2020年	文京区	環境政策課 環境調整係				

さらなる地域での信頼関係の構築に、自治体との協働事業



自治体との協働事業に 取り組みたいと考えますか？

約90%の事業者様が「はい」とご回答。



自治体との協働イベントは、生活者に安心感を与え、売り込みへの不安を軽減します。

公的機関を通じて信頼性の高い情報を提供することは顧客の参加意欲が高まるだけでなく地域ごとのニーズに応じた提案が可能です。

madoka会員向けアンケートでは、約90%が自治体との協働を希望しています。

1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会



本文へ >

English

キーワード検索

検索

ヘルプ

ホーム

環境省について

政策

法令

報道・広報

白書・統計

申請・手続き

地球環境・国際環境協力

[ホーム](#) > [政策](#) > [政策分野一覧](#) > [地球環境・国際環境協力](#) > [地球温暖化対策](#)

> [断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業（先進的窓リノベ2025事業）について](#)

断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業（先進的窓リノベ2025事業）について

先進的窓リノベ2025事業（令和6年度補正予算）

既存住宅の早期の省エネ化を図り、エネルギー費用負担の軽減及び住まいの快適性の向上と、2030年度の家庭部門からのCO2排出量66%削減、「ウェルビーイング／高い生活の質」の実現に貢献するとともに、先進的な断熱窓の導入加速により、価格低減を促進することで関連産業の競争力強化・経済成長を実現し、く

■参考資料

- ▶ [令和6年度自治体における住宅省エネ施策の取組事例](#)
- ▶ [窓断熱リフォームのメリットチラシ（戸建住宅編）](#)
- ▶ [窓断熱リフォームのメリットチラシ（分譲集合住宅編）](#)
- ▶ [窓断熱リフォームのメリットチラシ（賃貸集合住宅編）](#)

1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会

広報

Case
02

草加市

『草加市の窓リフォーム大相談会』
担当部課：自治文化部 産業振興課

地方区分	南関東	地域区分	—
人口※1	251,219人	世帯数※1	124,874世帯
持ち家率※2	57.6%		
二重以上サッシ・複層ガラス普及率※2		26.9%	

※1 出所) 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（令和6年1月1日付）
※2 出所) 令和5年住宅・土地統計調査

民間企業の主導により、
低予算・少ない事務負担でイベント開催を実現！

本事業のポイント

Point 1	民間企業主導であるため職員の事務負担が少ない 民間企業が地域課題に取り組む事業の一環として実施し、イベントの企画から運営までのほとんどを民間企業の主導により行いました。そのため、職員の事務負担を軽減できました。
Point 2	低予算で実現 主催者を市（産業振興課）とし、市役所庁舎内でイベントを実施したため、会場費等がかかりませんでした。 また、民間企業の費用負担により企画・運営を行ったため、市からイベント会社への委託費等も発生しませんでした。
Point 3	産業振興の観点から窓の断熱改修に取り組む 窓の断熱改修を促進することで、市内の民間企業の経営課題を解決するとともに地域内の経済循環にも繋がるとい、産業振興の観点から普及啓発に取り組んでいます。環境関係部署とも今後連携していく予定です。

広報

本イベント実施の背景・経緯

草加市では、民間企業・市民の主導で、まちのことをよく知り、つながり、やりたいことを活かしながら地域経営課題の解決を目指す「そうかりノベーションまちづくり」を行っています。平成27年度からは、実際のビジネスプラン等を題材に地域課題を解決する「リノベーションスクール」を開催しており、令和5年度からは、リノベーションスクールの対象を企業まで拡大し、「企業版リノベーションスクール@そうか」を開催しています。このスクールにて、参加者のマテックス株式会社から、草加市内の建築物すべての窓を断熱改修するプロジェクト（公民連携プロジェクト「草加の”窓辺”から日本を変えていく」）の提案があり、そのプロジェクトの一環として今回のイベントを開催しました。

「草加の”窓辺”から日本を変えていく」プロジェクト（マテックス株式会社）

市内の窓の断熱改修を促進することで、市が掲げるゼロカーボンシティの実現に貢献できるだけでなく、家庭におけるエネルギー費用負担の軽減を通して、消費の喚起や地域経済の循環にも繋がると考えています。

本イベントの概要

イベント内容	市民による窓の断熱改修を促進するため、下記3ブースを設置しました。 ① 窓商材の体験ブース ② 先進的窓リノベ事業の解説ブース ③ 窓メーカーへの個別相談ブース
開催日時	令和6年8月25日（日） 9:00～15:00
開催場所	草加市役所 本庁舎1階
参加費用	無料
来場者数	約100人

(参考) イベントの様子

本イベント実施に向けた調整

予算確保	なし ※「企業版リノベーションスクール@そうか」事業として約660万円の予算を確保していますが、本イベントの開催の予算確保はしていません。
企画・運営	本事業の大元である「企業版リノベーションスクール@そうか」は、民間企業が主導で実施する取組であるため、本イベントもマテックス株式会社を中心に民間企業が企画及び運営を行いました。 職員の担当業務は当日の設営準備の支援等であり、専門知識も不要で、職員の事務負担は少ないです。
出展者との連携	「企業版リノベーションスクール@そうか」を通じてマテックス株式会社と連携しました。その他、本イベントへの参加企業はマテックス株式会社から声掛けをしたため、市として連携・調整はしていません。
広報	チラシや市のSNS（Instagram、Facebook）への掲載、市のメーリングリスト（登録者数約4,000人）での配信、市HPへの掲載等により、広報を行いました。アンケートでは、チラシで本イベントを知った方が最も多い結果となりました。

1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会

草加市 × エコ窓 (マテックス) × 草加市事業者

▼草加市内公共施設に貼られたポスター

この取り組みは、
草加市 企業版リノベーションスクール@そうかの活動の一環です。
後援 草加市

草加の「窓辺」から 日本を変えていく

冷暖房によるCO2排出を削減するには、住宅の断熱性能を高め、開口部（窓・ドア）からの熱の出入りを防ぐことが効果的。
草加市の住宅の“窓辺”が変わると、CO2排出の削減に大きく貢献することができます。
国から過去最大の補助金がもらえる今、窓リフォームの大チャンス！

断熱窓リフォーム
普及啓発促進事業

電気代削減
**窓断熱リフォームで
電気代削減 = CO2排出削減**

こんなお悩みも解決！
窓辺の寒さ、暑さ、騒音、けつろ

窓リフォームの詳しい説明動画はこちら↓

内窓設置
(約1.5万)

外窓交換
(約4.5万)

<< 国の超大型補助金 >>

草加の窓を
エコ窓に

住宅省エネ2025キャンペーン
先進的窓リノベ2025事業(環境省)

住宅省エネ2025キャンペーンは国土交通省・環境省・経済産業省の三省が連携した国の補助制度です。先進的窓リノベ2025事業は環境省主催の補助制度であります。制度に関するお問合せにつきましては、下記QRコードよりアクセスした公式Webサイト記載の専用窓口までお願い申し上げます。

対象期間
令和6年11月22日以降に着工
令和7年12月31日までに完了

予算規模 1,350億円

キャンペーン公式サイト

補助金額

1住居あたり5万円～最大**200万円**
(※の場補助率1/2相当等)

※申請の際は、必ず事前情報をご確認ください。

エコ窓普及促進会
お電話でのお問合せ
0120-306-300

Webサイト

【対応時間】月～金 9:00～17:00 (※土日祝日除く)

▼今年度市庁舎内で実施した相談会

この取り組みは、草加市企業版リノベーションスクール@そうかの活動の一環です。

窓辺の暑さ

窓辺の寒さ

窓辺の騒音

窓辺のけつろ

そしてこれから更に上がる電気代

そんなお悩み、窓リフォームで解決!!

そのお悩み窓リフォームで解決できます!!

マンションにお住まいの方でも窓リフォームができます!!

草加市の 窓リフォーム 大相談会

4/13(日)

9:00～14:00

(最終受付13:00)

草加市役所本庁舎内
1Fブースにて開催

参加費無料

個別相談なしで窓リフォーム商品の体感をしてみたいという方のご参加もお待ちしております

おすすめ

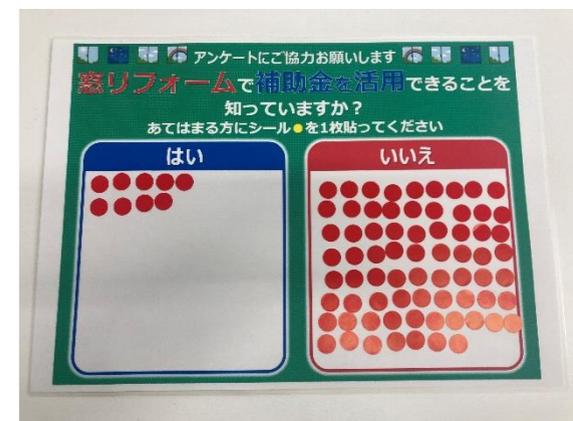
- 窓のトップメーカーに、直接相談ができる！
- 実際の窓リフォーム商品を体感できる！
- ご来場の方に、窓リフォームパンフレットをプレゼント！

このような方におすすめです。

- ・マンション管理組合・理事の方
- ・お家のお悩み事を相談したい方
- ・窓リフォーム製品の実物を見たい方

お子様連れOKです！お気軽に!!

お申込み・お問い合わせは裏面へ→



1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会

練馬区 × エコ窓 (マテックス) × 練馬区事業者

練馬区 “窓相談会” 実施

- ・開催期間：
2025年5月29日～6月4日
- ・主催：
練馬区 環境部環境課
- ・協働出展：
練馬区窓事業者（3社）/
エコ窓普及促進会
- ・開催場所：
練馬区役所 1階アトリウム
- ・対象：
練馬区民



1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会

練馬区 × エコ窓 (マテックス) × 練馬区事業者

練馬区 “窓相談会” 実施

- ・事前申込組数：
26組
- ・個別相談対応：
52組
- ・現地調査に進んだ件数：
23組 (約44%)
- ・参加事業者 (3社)
すべてが再開催を希望



1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会



練馬区 × エコ窓 (マテックス) × 練馬区事業者

練馬区 “窓相談会” 実施

•練馬区の広報媒体
区報 (紙・デジタル) / X / LINE

•集客
事前申込制



1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会

練馬区 × エコ窓 (マテックス) × 練馬区事業者

練馬区 “窓相談会” 実施

- 補助金が国・東京都・区で3つも出るとは驚き
- 夏暑く冬寒いので、窓改修で変わるか相談したかった
- マンションでも窓の改修ができるか聞いたかった
- 製品代や補助金がいくら出るのか具体的に知りたかった
- 役所で行われていると安心



生活者

これほどの反響があるなら、
昨年からやるべきだった。
来年もぜひ実施したい。



練馬区 環境課 係長

ご報告



エコ窓普及促進会

練馬区事業者さまより受注案件をヒアリング

窓数・窓リフォーム工法から、CO2削減貢献量を算出

この相談会で、
練馬区住宅の〇〇kg CO2/年の
CO2削減に貢献できています！

1. 団体の活動紹介 (2)エコ窓普及促進会



ホーム エコ窓普及促進会とは エコ窓を知る エコ窓選びのポイント エコ窓優遇制度 ニュース・イベント

地球を守るカギは「窓」にありました

窓から始める
サステナブルな暮らし。



今後も自治体×地域企業と協働して、
「窓から日本を変えていく」語りつくせない窓の魅力をできるだけ多くの方にお伝えして参ります。

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1)都の目標及び既存住宅への補助概要について

ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフの策定

- 2050年ゼロエミッションの実現に向け、2030年カーボンハーフとその先の未来を見据え、「ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフ」を策定（2025年3月）
- あらゆる取組を戦略的に展開し、世界のモデルとなる「脱炭素都市」を実現



2050年ビジョン

脱炭素社会を実現し、世界のネットゼロ達成に大きく貢献

2035年目標

温室効果ガス排出量**60%以上削減**ほか31の個別目標を設定



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1)都の目標及び既存住宅への補助概要について：ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフ

実効性ある取組に向けた10の政策と8の重点プロジェクト

- 取り組むべき「10の政策」について、「取組強化の方向性」と「**主な取組**」を提示
- 特に集中的に取り組むものは「**重点プロジェクト**」として、具体的な行動を加速

10の政策

- 政策1 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化
- 政策2 ゼロエミッションビルの拡大
- 政策3 ゼロエミッションモビリティの推進
- 政策4 水素エネルギーの普及拡大
- 政策5 サーキュラーエコノミーへの移行
(持続可能な資源利用・プラスチック対策・食品ロス対策の推進)
- 政策6 フロン対策
- 政策7 気候変動適応策の推進
- 政策8 都庁の率先行動
- 政策9 あらゆる主体との連携
- 政策10 ゼロエミッション東京の実現を支える基盤づくり(ファイナンス等)

8の重点プロジェクト

- 重点1 次世代型ソーラーセルの普及拡大
- 重点2 浮体式洋上風力の導入
- 重点3 既存住宅断熱倍増**
- 重点4 身近な場所でいつでも充電できるZEV充電インフラを構築
- 重点5 全国と力を合わせ広げるグリーン水素利活用の輪
- 重点6 太陽光パネルのリサイクルによる、資源循環の推進
- 重点7 より暑くなる将来への備え。暑さに適応する都市・東京を目指して
- 重点8 脱炭素社会をけん引する次世代人材を育成

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1)都の目標及び既存住宅への補助概要について：ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフ

重点プロジェクト：既存住宅の断熱倍増

- 2035年までに断熱改修された既存住宅を385万戸に倍増
- 省エネ点検等と合わせ、多彩な補助メニュー等で省エネ（断熱）・再エネを支援

省エネ点検キャンペーン

都の各局住宅アドバイザーと連携した省エネ点検等を推進

戸建住宅

耐震化
専門家

省エネ等
リフォーム
専門家

集合住宅

省エネ
再エネ
専門家

住戸
省エネ点検
専門家

ニーズに応じた伴走支援

既存戸建・集合住宅

多彩な補助メニューで断熱・省エネ・再エネを支援

防犯機能にも着目し、断熱性向上、省エネ・再エネ設備の導入を促進



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1) 都の目標及び既存住宅への補助概要について：断熱改修のメリット

- 断熱改修は、**快適・健康・光熱費削減**等のメリット
- **2025年度**は、国と都補助と合わせて、**1/6相当の自己負担**で断熱改修が可能

快適性アップ

室温を一定に保ち、年中快適に過ごせる。



健康効果

日射を防ぎ、熱中症対策にも有効！



光熱費削減(省エネ)

冷暖房の効きがよくなり光熱費がお得に！



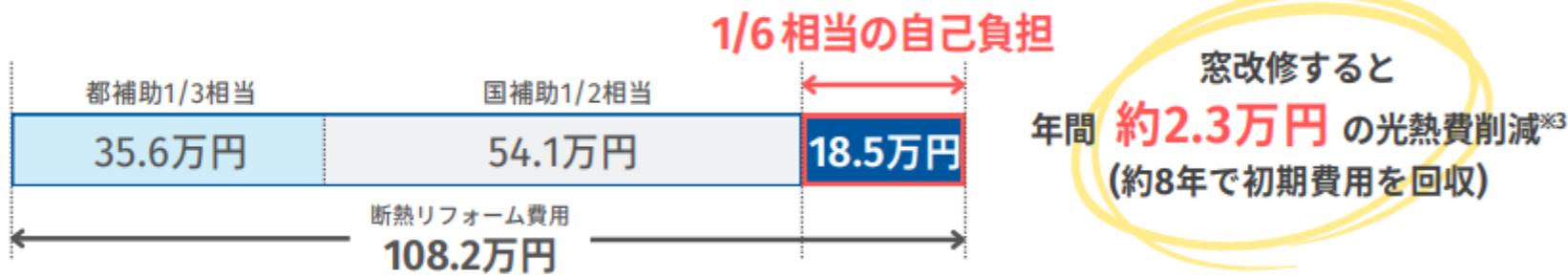
結露対策

結露が減りカビ・ダニの発生防止に有効！
部屋を綺麗に保てます。



POINT 国補助も併せて利用すると、断熱リフォーム費用の自己負担を1/6に軽減！

例) 戸建住宅(約120㎡の2階建木造住宅^{*1})で窓11枚をSグレード^{*2}の内窓を設置した場合



・集合住宅(約70㎡の中住戸^{*1})で窓4枚をSグレード^{*2}の内窓を設置した場合、年間約0.8万円光熱費削減^{*3}(約8年で初期費用を回収)

<試算条件> ※1 出典) 省エネルギー基準に準拠した算定・判定の方法及び解説 II 住宅(平成25年住宅・建築物の省エネルギー基準解説書編集委員会, 2013)
 ※2 東京都補助事業における断熱性能を示すもので、熱貫流率が1.5以下の製品のこと
 ※3 先進的窓リノベ2025情報ステーションのシミュレーション結果のうち、6地域における改修前の断熱性能を昭和55年基準とした場合の光熱費削減効果

リーフレットのダウンロード

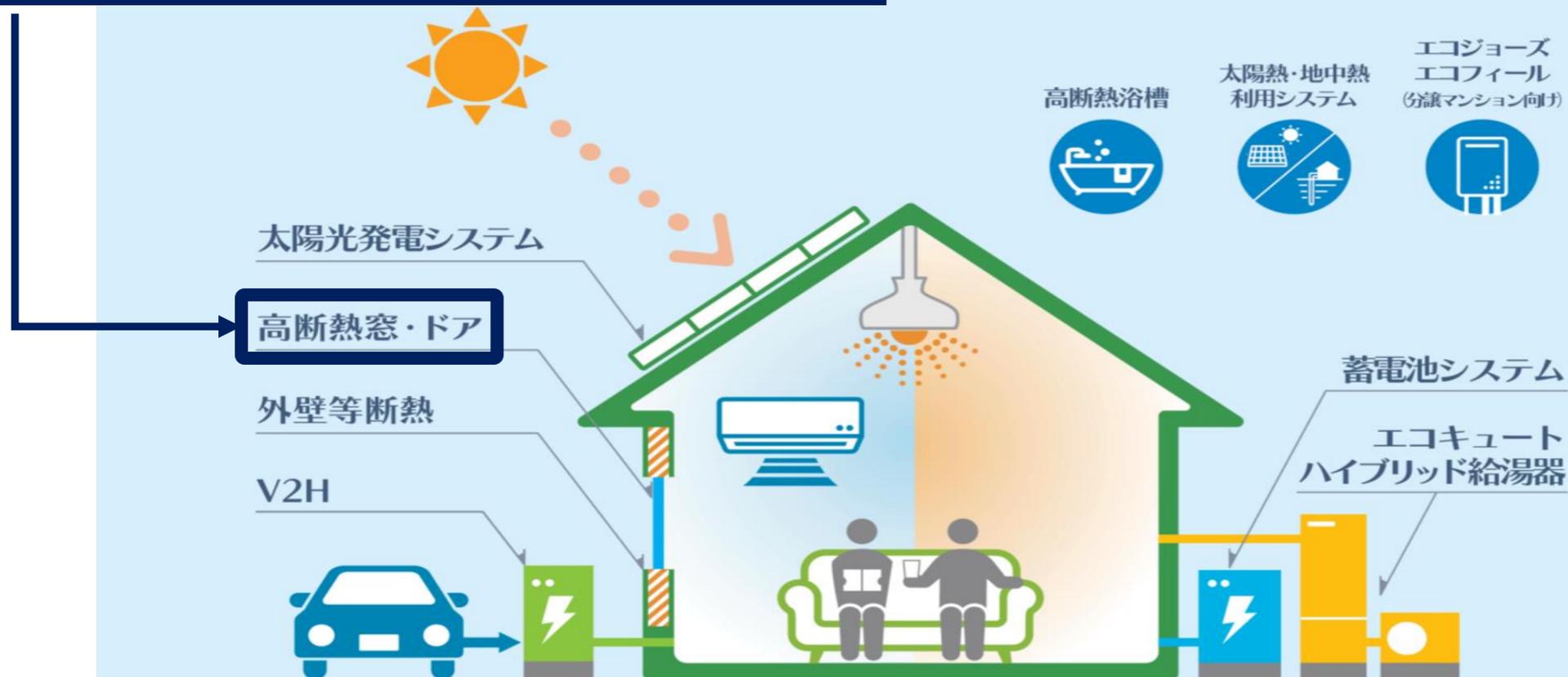


2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1) 都の目標及び既存住宅への補助概要について：都の断熱改修に係る補助金事業

- 多彩な補助メニューで住宅の省エネ・再エネ対策を支援
- 断熱改修支援は、『既存住宅における省エネ改修促進事業』で実施

『既存住宅における省エネ改修促進事業』



詳細はHPをご覧ください



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1) 都の目標及び既存住宅への補助概要について：高断熱窓、高断熱ドア等の補助概要

① 既存住宅における省エネ改修促進事業

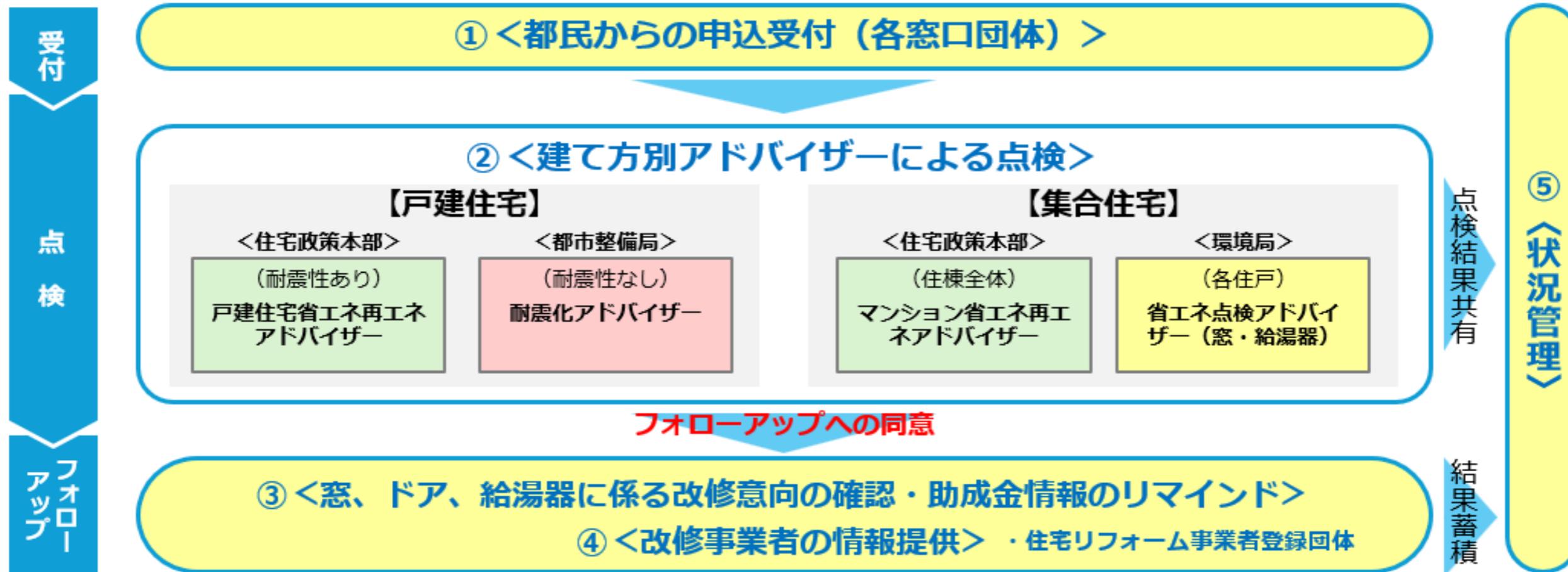
助成対象	助成率・額	要件																																								
高断熱窓 高断熱ドア	見直し サイズ・性能に応じて定める額 上限130万円/戸 【1枚当たりの助成単価（1/3相当額）】	・国の省エネキャンペーン又は北海道財団の登録製品であること ・高断熱ドアの熱貫流率は2.3W/m ² ・K以下																																								
	内窓設置	外窓交換（はつり工法、カバー工法）																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サイズ グレード (Uw値)</th> <th>大 (2.8㎡以上)</th> <th>中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)</th> <th>小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P (1.1以下)</td> <td>53,000円</td> <td>36,000円</td> <td>23,000円</td> </tr> <tr> <td>S (1.5以下)</td> <td>43,000円</td> <td>29,000円</td> <td>18,000円</td> </tr> <tr> <td>A (1.9以下)</td> <td>17,000円</td> <td>12,000円</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>B (2.3以下)</td> <td>11,000円</td> <td>9,000円</td> <td>7,000円</td> </tr> </tbody> </table>	サイズ グレード (Uw値)	大 (2.8㎡以上)	中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)	小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)	P (1.1以下)	53,000円	36,000円	23,000円	S (1.5以下)	43,000円	29,000円	18,000円	A (1.9以下)	17,000円	12,000円	8,000円	B (2.3以下)	11,000円	9,000円	7,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>サイズ グレード (Uw値)</th> <th>大 (2.8㎡以上)</th> <th>中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)</th> <th>小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>110,000円</td> <td>81,000円</td> <td>54,000円</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>99,000円</td> <td>73,000円</td> <td>49,000円</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>78,000円</td> <td>58,000円</td> <td>38,000円</td> </tr> <tr> <td>B (※)</td> <td>52,000円</td> <td>38,000円</td> <td>25,000円</td> </tr> </tbody> </table> ※防火仕様の場合は2.9W/m ² ・K以下	サイズ グレード (Uw値)	大 (2.8㎡以上)	中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)	小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)	P	110,000円	81,000円	54,000円	S	99,000円	73,000円	49,000円	A	78,000円	58,000円	38,000円	B (※)	52,000円	38,000円	25,000円
	サイズ グレード (Uw値)	大 (2.8㎡以上)	中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)	小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)																																						
P (1.1以下)	53,000円	36,000円	23,000円																																							
S (1.5以下)	43,000円	29,000円	18,000円																																							
A (1.9以下)	17,000円	12,000円	8,000円																																							
B (2.3以下)	11,000円	9,000円	7,000円																																							
サイズ グレード (Uw値)	大 (2.8㎡以上)	中 (1.6㎡以上 2.8㎡未満)	小 (0.2㎡以上 1.6㎡未満)																																							
P	110,000円	81,000円	54,000円																																							
S	99,000円	73,000円	49,000円																																							
A	78,000円	58,000円	38,000円																																							
B (※)	52,000円	38,000円	25,000円																																							
ガラス交換	ドア交換																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>サイズ グレード (※)</th> <th>大 (1.4㎡以上)</th> <th>中 (0.8㎡以上 1.4㎡未満)</th> <th>小 (0.1㎡以上 0.8㎡未満)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>36,000円</td> <td>22,000円</td> <td>7,000円</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>24,000円</td> <td>16,000円</td> <td>4,000円</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>20,000円</td> <td>12,000円</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>13,000円</td> <td>8,000円</td> <td>2,000円</td> </tr> </tbody> </table> ※サッシ素材と合わせた性能	サイズ グレード (※)	大 (1.4㎡以上)	中 (0.8㎡以上 1.4㎡未満)	小 (0.1㎡以上 0.8㎡未満)	P	36,000円	22,000円	7,000円	S	24,000円	16,000円	4,000円	A	20,000円	12,000円	3,000円	B	13,000円	8,000円	2,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>グレード</th> <th>助成単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>110,000円</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>99,000円</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>78,000円</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>52,000円</td> </tr> </tbody> </table>	グレード	助成単価	P	110,000円	S	99,000円	A	78,000円	B	52,000円											
サイズ グレード (※)	大 (1.4㎡以上)	中 (0.8㎡以上 1.4㎡未満)	小 (0.1㎡以上 0.8㎡未満)																																							
P	36,000円	22,000円	7,000円																																							
S	24,000円	16,000円	4,000円																																							
A	20,000円	12,000円	3,000円																																							
B	13,000円	8,000円	2,000円																																							
グレード	助成単価																																									
P	110,000円																																									
S	99,000円																																									
A	78,000円																																									
B	52,000円																																									
	拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・管理組合による50戸以上の窓ドア改修の場合、助成単価・上限額を割増（1.2倍） ・断熱防犯窓（住宅省エネ2025キャンペーンで「断熱等＋防犯」として登録されている製品）を設置した場合、当該窓の助成単価・上限額を割増（2.5倍） 																																									
壁/床等断熱	1/3（上限100万円/戸）	・1つ以上の居室において、外気等に接する全ての部分に断熱材を設置すること ・国の省エネキャンペーン又は北海道財団の登録製品であること																																								
高断熱浴槽	1/3（上限9.5万円/戸）	・JIS A5532:2011に適合した高断熱浴槽を設置すること																																								

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(1) 都の目標及び既存住宅への補助概要について

省エネ点検・改修キャンペーン

- 省エネ点検から実際の改修に至るまで支援を行う、新たな事業を開始（2025年度）
- 窓・ドア・給湯器の点検（現状把握）、改修メリットの助言、補助金や改修事業者の案内など、各段階で適切な情報提供を行うことで、断熱改修に向けた切れ目のない支援を行う



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について



(1) 都の目標及び既存住宅への補助概要について：注意事項について

- ✓ (公財) 東京都環境公社が実施する各種助成金は、**都民・事業者の税金を財源**として実施しており、その適正な執行が強く求められています。
- ✓ 助成金の申請や受給において、虚偽の申告、書類の改ざん、関係者間の取引の偽装など、**虚偽や不正、違法な行為があった場合には、助成金の受給の時期を問わず、厳正に対処**いたしますので、このような行為は絶対に行わないでください。
- ✓ また、申請にあっては、**助成金の各要綱や法令の規定を遵守**してください。

< 手続代行者への措置について >

不正手続が行われたことが確認されたら、本事業要綱に基づき、当該事業者に対して、「**本事業の手続代行者及び施工事業者の対象外**」とするなどの措置を行います。

< 不正申請等の調査について >

公社では、必要に応じて**現地確認やヒアリング、根拠書類の回収等の調査**を行っています。調査等により、不正行為等が確認できた場合は、厳正に対処（助成金の返還、事案の公表、警察への告訴等）します。

引き続き、適正な事業運営に御協力をお願いします。

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

賃貸住宅の脱炭素化に向けた都の支援策

- 都民の健康確保、既築賃貸住宅の競争力強化、都内CO₂排出量削減のため、賃貸住宅の支援を大幅強化
- 戸建の2倍の補助率での助成、賃貸オーナーへの伴走支援等により**既築賃貸住宅の断熱化・再エネ利用を促進**

事業目的

都内の既築賃貸住宅の断熱化・再エネ利用を促進

- ・住宅環境性能を高め、都民の健康確保や光熱費負担減、防災力強化等に繋げる
- ・既築賃貸住宅のオーナーを支援し、改修等を通じた資産価値向上、関連産業の競争力強化
- ・家庭部門でのCO₂排出削減による都市の環境負荷低減

賃貸オーナーへの支援強化

補助事業

断熱改修・再エネ利用を対象として実施

例：省エネ性能診断10/10、改修2/3(戸建の2倍の補助率)等。国補助併用可。

支援事業

物件や技術的な情報等を有する事業者が賃貸オーナーに**コンシェルジュ**として伴走支援

広報事業

賃貸オーナーや都民へ断熱改修のメリット等を情報発信

⇒省エネ性能表示ラベルや環境性能の高い住宅による健康効果等

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について



(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

補助事業

- 賃貸住宅の断熱改修を省エネ性能表示を要件に戸建住宅の2倍の補助率で助成（国補助と併用可能）
- 省エネ性能診断にかかる経費を10/10助成（上限額あり）
- 賃貸オーナーにメリットがある低圧電力一括受電と併せた太陽光発電の導入経費を助成

	助成対象	助成額・助成率
① 省エネ化	高断熱窓・ドア・断熱材改修（壁・床）	2/3（上限額あり）
	省エネ性能の診断・表示、図面作成	10/10（上限額あり）
② 再エネ導入	太陽光発電設備 （機能性PV、架台設置、防水工事 に対して上乘せあり）	【新築】 [3.6kW以下] 18万円/kW（上限額あり） [3.6kW超50kW未満] 15万円/kW 【既築】 [3.75kW以下] 30万円/kW（上限額あり） [3.75kW超50kW未満] 24万円/kW
	低圧電力一括受電附帯設備	電力量計：7万円/戸、収集装置：10万円/棟
	蓄電池	12万円/kWh（上限216万円/棟）

【補助事業】
お問合せ
申請書提出先



(公財) 東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター
(クール・ネット東京)

電話：03-6258-5317

HP：https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/chintai_dannetsu



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

コンシェルジュ事業における伴走支援の担い手

- コンシェルジュ事業者は、**コンシェルジュ事業者（物件）**と**コンシェルジュ事業者（専門）**の2種類
- 賃貸オーナー支援は2種類のコンシェルジュ事業者が連携して行う

コンシェルジュ事業者の担い手

都へ登録済みの事業者団体に所属する事業者であること

賃貸物件の情報を保有し、
賃貸オーナーと入居者の調整が可能な事業者

コンシェルジュ事業者（物件）

賃貸物件の管理会社
等

主な業務

- ・ 都事業の案内（チラシを活用）
- ・ 入居者募集時に表示する省エネ性能ラベルの説明 等

省エネ性能診断や断熱改修等の
専門知識を有する事業者

コンシェルジュ事業者（専門）

省エネ性能診断事業者
住宅関連の設計事務所
断熱改修の施工事業者 等

主な業務

- ・ 省エネ性能診断方法の説明
- ・ 改修プランの説明 等

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

コンシェルジュによる支援の概要

- コンシェルジュ事業者は、本事業の連携事業者として中立な立場で賃貸オーナーをサポート
- 支援は、賃貸オーナーへの**現地支援**及び賃貸オーナー向け**セミナーでの個別ブース対応**の2種類

① 賃貸オーナーへの現地支援

賃貸物件を訪問し、省エネ性能診断及び断熱改修の前後に必要な説明や支援を行う

- ※コンシェルジュ事業者は**2社一組**で訪問
- ※日程等を踏まえてコンシェルジュ事業者が派遣可否を選択可能

担当
(原則)

コンシェルジュ事業者 (物件)

コンシェルジュ事業者 (専門)

② 賃貸オーナー向けセミナーでの個別ブース対応

都主催のセミナーの場で、個別ブース等により賃貸オーナーへの対応を行う
⇒興味を持った賃貸オーナーは現地支援へ

<対応内容>

- ・診断、改修に対する具体的な質問への対応
- ・支援事業の利用申込受付 等

担当

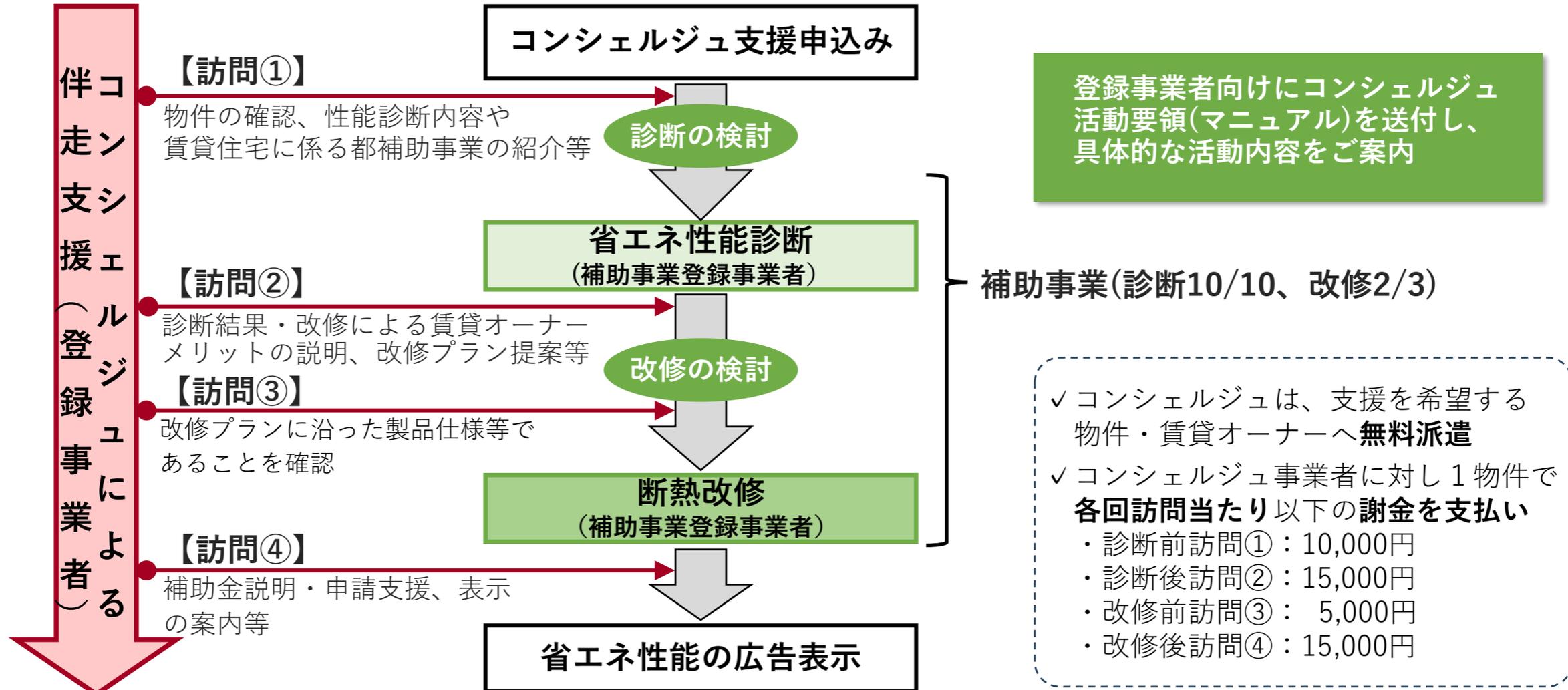
コンシェルジュ事業者 (専門)
<希望制>

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

コンシェルジュ事業における伴走支援の方法

- 賃貸オーナーのニーズに合わせ、コンシェルジュ事業者が**診断前から断熱改修まで伴走支援**
- コンシェルジュ事業者と補助事業者は、いずれも**事前登録**が必要（兼務可）



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

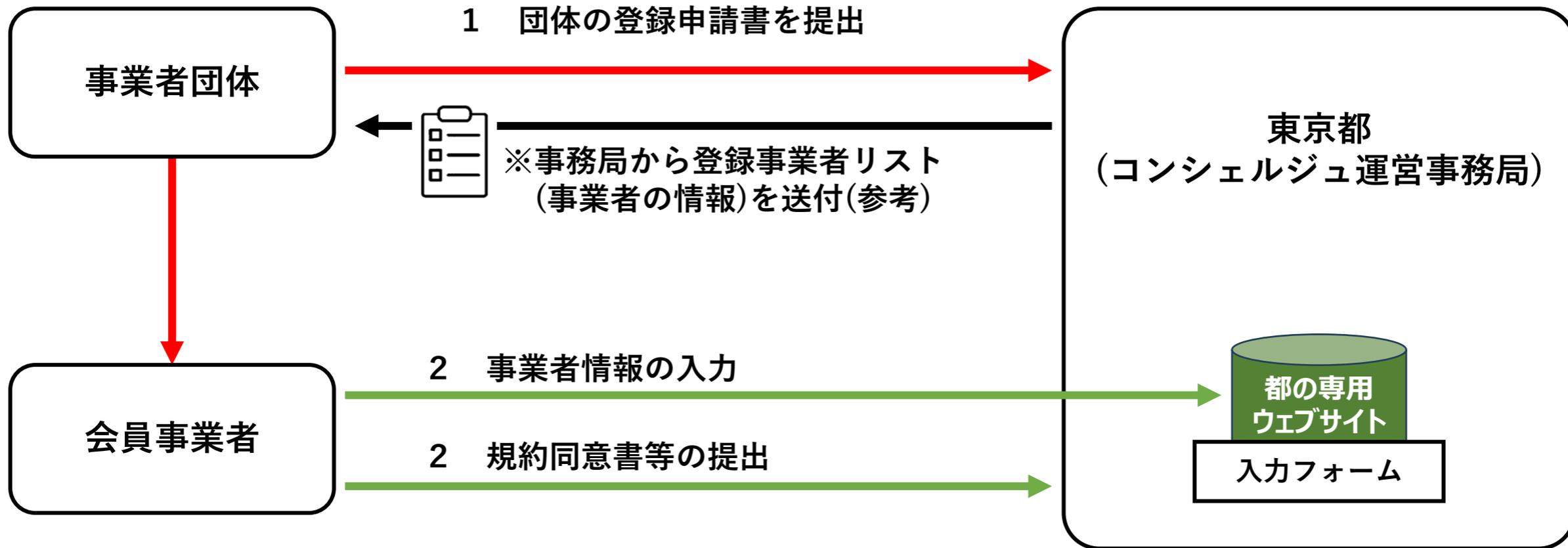
コンシェルジュ事業への参加方法

○事業者団体の都への登録を行うことにより、**個社ごとの書類提出を省略可**

・ **団体登録**：活動実績や会員事業者への教育、会員事業者との相談窓口等について都へ申請書を提出

・ **事業者登録**：事業者情報の入力、事業内容や謝金等に係る規約への同意書を都へ提出

⇒登録した事業者団体・会員事業者は**都の専用ウェブサイト**等で公表



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について



(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

登録要件（事業者団体）

- 登録時の**事業者負担軽減**のため、都への団体登録を求める
- 事業者団体の登録時は、**活動実績**や会員事業者への**教育**、会員からの**相談窓口**などについて、都へ文書を提出

■登録要件

団体の活動実態

事業者団体の活動実態が一定期間あること

会員事業者の教育体制

所属会員に対する研修等、人材育成のための体制・実績・計画等があること

相談等窓口の設置

所属会員からの相談等の受付及び対応可能な体制があること

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

登録情報（事業者団体）

- 団体登録時は、活動実績や会員事業者への**教育**、会員等からの**相談窓口**等を記載した文書を**運営事務局へ提出**
- 提出文書を運営事務局で確認後に登録、公表

■登録時に提供いただく主な情報

基本情報

設立年月日、事務所の所在地、ホームページ情報

役員等の情報

氏名及び住所

申請担当者の情報

氏名及び連絡先

会員事業者の情報

- (1) 氏名又は名称
- (2) 主たる事務所又は事業所の所在地 等

※この他、団体の活動実態を確認するための定款、財務諸表等を提出

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

登録要件（コンシェルジュ事業者）

○本事業の趣旨に賛同し要件を満たす事業者は支援可能な内容等を事前に登録
→登録情報に基づき、的確な派遣を可能とする

■登録要件（物件・専門）

事業者団体への所属

都へ登録済みの事業者団体へ所属していること

■登録要件（専門のみ）

断熱改修の設計等の実績

断熱等性能等級4以上への断熱改修工事を設計、施工又は診断した実績があり、賃貸オーナーへ断熱改修の概要を説明できること

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

登録情報（コンシェルジュ事業者）

- 本事業の趣旨に賛同した事業者の支援可能な内容等を事前に登録する
- 事業者情報入力と共に①規約への同意書、②支払金口座振替依頼書、③印鑑登録証明書又は電子証明書が必要

■ コンシェルジュとしての活動に当たり提供いただく主な情報

登録時情報	内容	物件	専門
基本情報	法人名、法人番号、代表者役職氏名、事業者住所、事業者電話番号、事業者HPのURL、所属している コンシェルジュ事業者団体	○	○
連絡担当者情報	担当者部署、担当者役職、担当者名、担当者電話番号、担当者メールアドレス	○	○
主な業種	<input type="checkbox"/> 賃貸仲介 <input type="checkbox"/> 建物管理 <input type="checkbox"/> サブリース <input type="checkbox"/> 建築設計 <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 設備	○	○
主な許可業種	<input type="checkbox"/> 宅地建物取引業 <input type="checkbox"/> 賃貸住宅管理業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> マンション管理業 <input type="checkbox"/> 建築士事務所登録済み	○	○
対応可能地域	※派遣可能な区市町村を選択	○	○
支援可能内容	<input type="checkbox"/> 省エネ性能診断の説明 <input type="checkbox"/> 断熱改修の説明 <input type="checkbox"/> 実測方法(JIS_A1495)の説明 <input type="checkbox"/> 再エネ導入の説明 <input type="checkbox"/> 耐震改修の説明 <input type="checkbox"/> バリアフリー改修の説明		○
施工可能内容	<input type="checkbox"/> 窓の断熱改修 <input type="checkbox"/> ドアの断熱改修 <input type="checkbox"/> 床壁等の断熱材改修		○
支援可能構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> S造 <input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造		○
コンシェルジュ 業務従事者情報	部署、役職、氏名、メールアドレス、電話番号、顔写真	○	○

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

断熱改修×コンシェルジュ・補助金活用セミナー&個別相談会の御案内

○賃貸オーナー向け各種支援策やコンシェルジュへの無料相談が可能なセミナーを開催

<開催概要>

賃貸住宅向け支援策等の説明会

- ・賃貸住宅の環境性能向上が必要な背景
- ・賃貸住宅に対する東京都の支援策
- ・コンシェルジュによる支援の概要 等

※有識者によるミニ講演（映像）あり

コンシェルジュによる個別相談会

- ・省エネ性能診断や断熱改修に関する技術的なご相談
- ・コンシェルジュによる支援の申込み受付 等

有識者によるミニ講演（映像）

①賃貸住宅 入居者は省エネや断熱は意識するのか？



池本 洋一氏

株式会社リクルート

SUUMO編集長

SUUMOリサーチセンター長

②健康面から入居者に選ばれる賃貸住宅の勧め



伊香賀 俊治氏

慶応義塾大学名誉教授

一般社団法人 住宅・建築SDGs

推進センター理事長

<お申し込み方法>

参加をご希望の方は、運営事務局へ電話申込み又は専用ウェブサイトよりお申し込みください。

- ①日時：2025年8月8日（金）17:00～20:00
会場：ビジョンセンター品川（港区高輪4-10-8京急第7ビル3F）
- ②日時：2025年8月19日（火）10:00～13:00
会場：東京たま未来メッセ 展示室A（八王子市明神町3-19-2 1F）
- ③日時：8月30日（土）13:00-16:00（受付開始12:30）
会場：me:rise立川9階 メインホール
（立川市曙町2-8-28 TAMA MIRAI SQUARE 9F）
- ④日時：9月3日（水）13:00-17:00（受付開始12:30）
会場：YKK AP 株式会社 体感ショールーム
（港区港南2-15-4 品川インターシティホール棟 地下1F）
※断熱の効果を“体感”できる特別見学ツアー付き
- ⑤日時：9月10日（水）17:00-20:00
会場：ビジョンセンター東京八重洲9階 903
（中央区日本橋2-3-4日本橋プラザビル9F）
- ⑥日時：9月22日（月）13:00～16:00（受付開始12:30）
会場：東京都庁第二本庁舎1階 二庁ホール（新宿区西新宿2-8-1）

2. 都における住宅の断熱改修の促進策について

(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

断熱改修ブーストアップ！イベント＆相談会の御案内

○高断熱住宅のメリットや快適さなどを発信するイベントを開催

- 日時
令和7年8月27日（水曜日）13時30分～17時00分（予定）
- 場所
シティホール&ギャラリー五反田（品川区西五反田八丁目4番13号 五反田JPビルディング3階）

○主なプログラム（予定）

(1) 断熱改修ブーストアップ！イベント 13時30分～14時10分

① 住宅の断熱性能に関するスペシャルトーク

【出演者】（五十音順、敬称略）

天野ひろゆき氏（タレント）

伊香賀俊治氏（慶應義塾大学名誉教授、

一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター 理事長）

伊藤敏孝氏（新百合ヶ丘総合病院救急センターセンター長（ビデオ出演予定））

関根麻里氏（タレント）

② コンシェルジュによる支援内容の紹介

(2) 断熱改修×コンシェルジュ・補助金活用セミナー＆個別相談会 14時30分～17時00分

(3) 断熱効果が体感できる窓等のブース展示 13時30分～17時00分

○申込方法

申込フォーム又は電話により、8月25日（月）までにお申込みください（定員200名）。

申込先：<https://questant.jp/q/20250827owner>

電話：03-5768-7339



賃貸住宅オーナー
天野ひろゆきさん



生活者代表
関根麻里さん



伊香賀俊治先生



伊藤敏孝先生



2. 都における住宅の断熱改修の促進策について



(2) 賃貸住宅の断熱改修の促進策について

お問合せ先

- **東京都賃貸住宅断熱・再エネ推進コンシェルジュ事務局**
専用ウェブサイト：<https://conciierge.metro.tokyo.lg.jp/>
Email：jimukyoku@conciierge.metro.tokyo.lg.jp
TEL：03-6734-7062（平日9:00～17:00）

- **制度全体**

東京都 環境局 気候変動対策部 家庭エネルギー対策課
電話：03-5388-3709

- **補助金申請**

公益財団法人 東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）
電話：03-6258-5317
HP：https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/chintai_dannetsu

